

～食育だより～

2023. 11. 彩都けいあい

年長は7月、年少・年中組は10月にそれぞれクッキングを行いました。全学年のクッキングが行えたので楽しい様子をお知らせ致します。

<年少組> ～フルーツポンチ～



みかん、パイナップル、黄桃の缶詰をグループごとに分け、スプーンで食べやすいサイズに自分でカットしました。良い匂いがして食べてしまいそうになる子もいましたが、手で果物を押さえながら上手に切ることが出来ました。切った物をお鍋に入れ、リンゴジュースを加えて混ぜました。順番に混ぜる際「美味くな～れ！」と、おまじないをかける姿がとても可愛らしく心が温まりました。出来上がったフルーツポンチは、美味しすぎて全員がおかわりするほど大人気でしたので、是非お家でも作ってみてください。

<年中組> ～かぼちゃのぺたぺた焼き～

「ぐりとぐらとすみれちゃん」の絵本を読み、お話の中に出てくるぺたぺた焼きを作りました。かぼちゃを見ると「すみれかぼちゃだ！」と大喜びで、かぼちゃを潰したり、丸めたり一生懸命に行き、ホットプレートの上に置いて焼けるのを待ちました。待っている間も「良い匂いがして来た！」「甘いにおいだ！」と大興奮で「美味しい！！」とあっという間に完食した子ども達です。



<年少組> ～パリパリチョコバナナ春巻き～



自分でバナナをフォークで食べやすい大きさにカットし、一人一枚の春巻きの皮に乗せて作りました。春巻きの皮を畳む際にはバナナがはみ出さない様に上手に巻く事に必死になっていた子ども達でした。焼いている最中、部屋中に漂う良い香りに「早く食べたい！良い匂い！」と目を輝かせながら焼ける様子を見つめていました。焼けた春巻きにチョコソースをかけて、口の周りをチョコの髭の様にしながらかぶりつく子ども達がとても可愛らしかったです。